

Step 1

間取図を作成しましょう

新規作成

● 新規作成

『間取りクラウド』を起動すると、新規作成の設定画面が表示されます。

今回の図面では標準の設定を使って作図しますので、[新規作成]をクリックしてください。



A 表示スタイル :	標準	▼	G グリッド設定 :	1000 910 900
B 床の表現 :	カラー	▼	H 大きさの単位 :	<input checked="" type="radio"/> 帖 <input type="radio"/> 畳 <input type="radio"/> m ²
C 壁の色 :	黒	▼	I 文字サイズ :	<input checked="" type="radio"/> サイズ固定 <input type="radio"/> 自動変更
D 部屋文字表現 :	和 文字の縁取り	▼		
E 部屋のフォント :	MS Pゴシック	▼		
F 床の線の幅 :	200 mm (通常)	▼		

A 表示スタイル

選択したスタイルによって、作図に使用できる部屋の種類、色の設定などが変わります。今回の図面は**標準**を選択してください。

B 床の表現

「リアル」「カラー」「白黒」「グラデーション」から床の色、模様について設定できます。今回の図面は**カラー**を選択してください。

B 壁の色

「黒」「グレー」「白」から壁の色を選択できます。今回の図面は**黒**を選択してください。

D 部屋文字表現

部屋名の表示形式を「文字の縁取り」「ラベル表示」「文字のみ」から選択できます。今回の図面は**文字の縁取り**を選択してください。

E 部屋のフォント

部屋名に使用する標準のフォントを設定できます。今回の図面は**MS Pゴシック**を選択してください。

F 床の線の幅

フローリングなどの床に表示する線の幅を3段階で設定できます。今回の図面は**200mm(通常)**を選択してください。

G グリッド設定

基本となるマス目(グリッド)の設定を行います。今回の図面は**1000mm**に設定してください。

H 大きさの単位

広さ(帖数、m²)を各部屋に表示する場合の、単位を設定してください。今回の図面は**帖**に設定してください。

I 文字サイズ

標準の文字サイズで部屋名の表示を統一する場合は「サイズ固定」、部屋の大きさに合わせて、部屋名を自動調整する場合は「自動変更」を選択してください。今回の図面は**サイズ固定**に設定してください。

Step 2

部屋を入力しましょう

部屋入力（矩形部屋～多角部屋～アール形状）

● 部屋を入力する準備

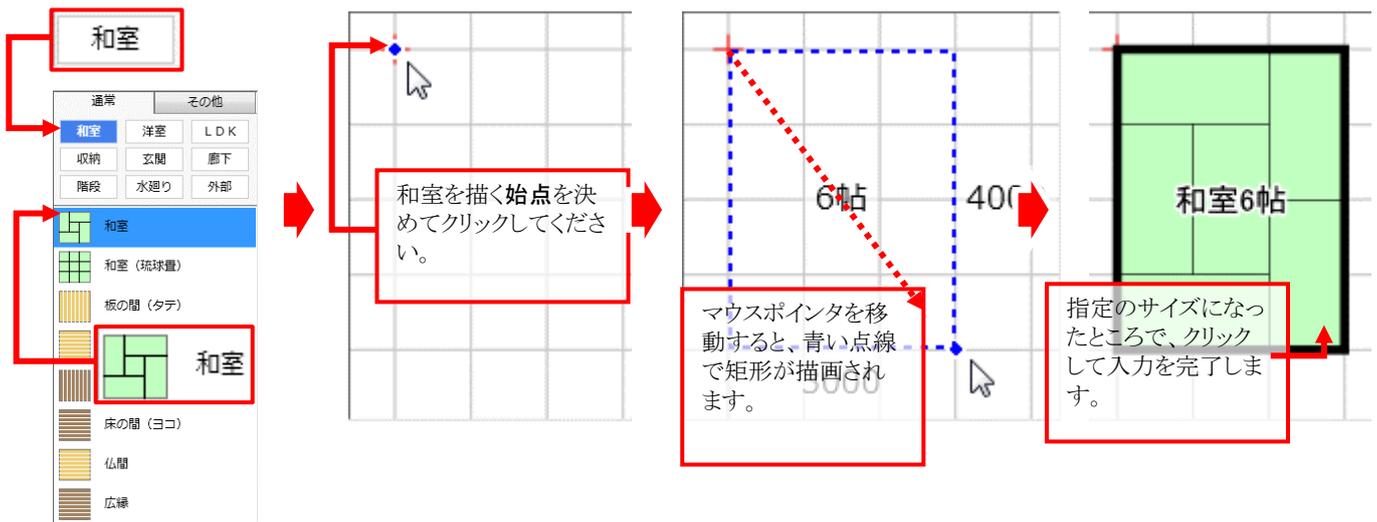
まず、部屋を入力できる状態にしましょう。
※ 実際には以下の1～3は完了した状態で起動します。

1. [入力]タブをクリックしてください。
2. [部屋]をクリックしてください。
3. [矩形]をクリックしてください。
4. 入力する部屋を選択してください。
カテゴリを選択し、次にリストから部屋の種類を選択します。



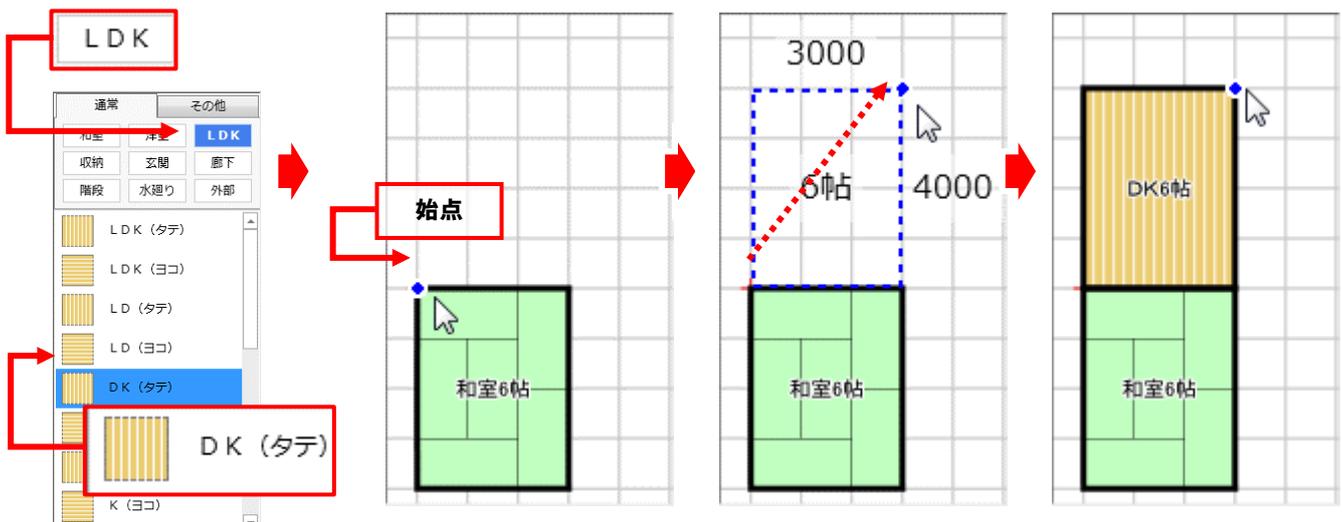
● 矩形部屋（長方形、正方形の部屋）の入力

① 和室（寸法:縦=4000mm 横=3000mm 6帖）



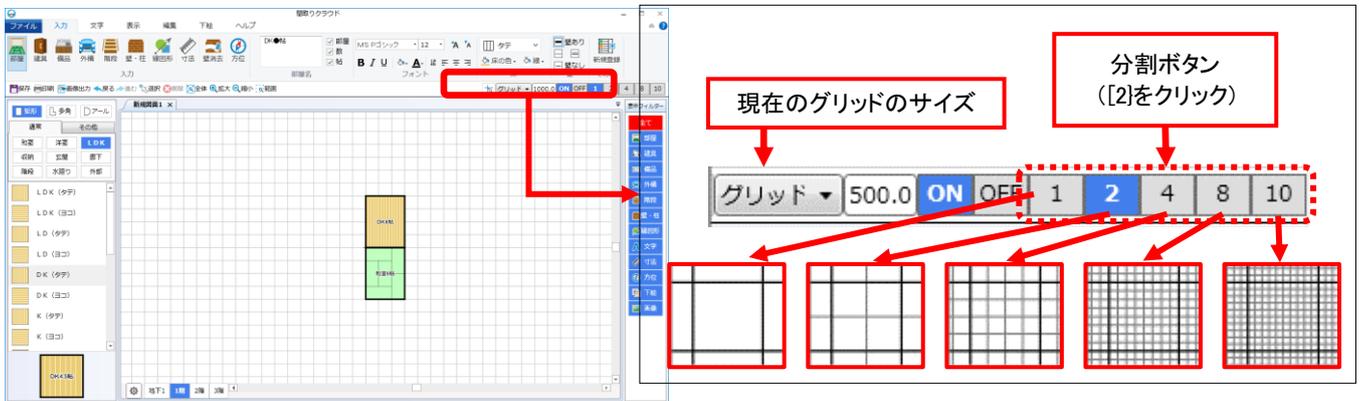
以下、上記と同じ手順で部屋を作図していきましょう！

② DK（寸法:縦=4000mm 横=3000mm 6帖）

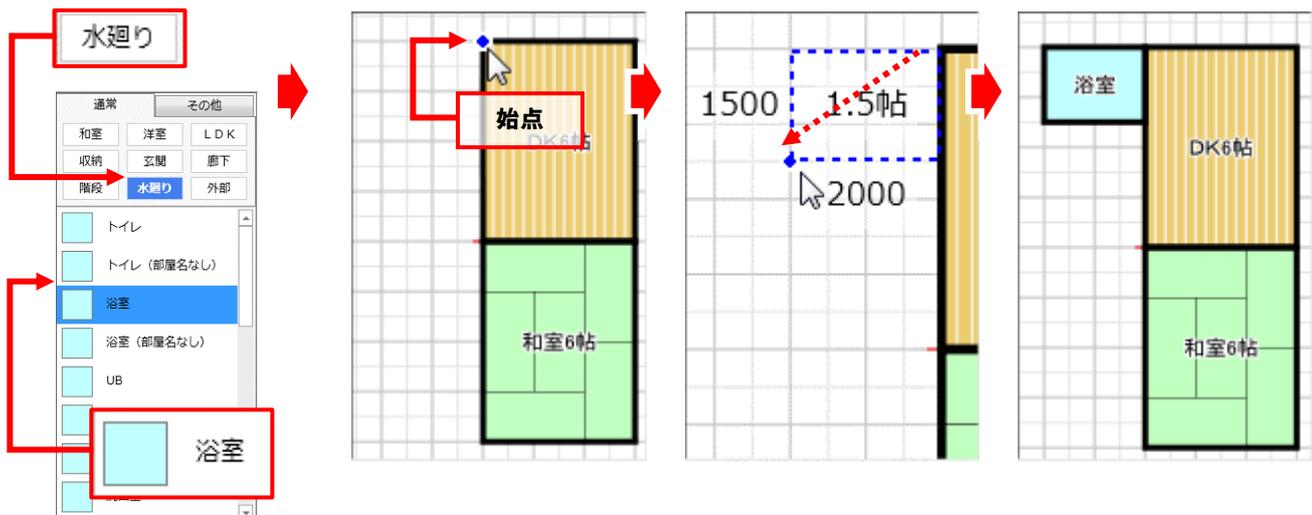


★ グリッド（マス目）のサイズを変更する

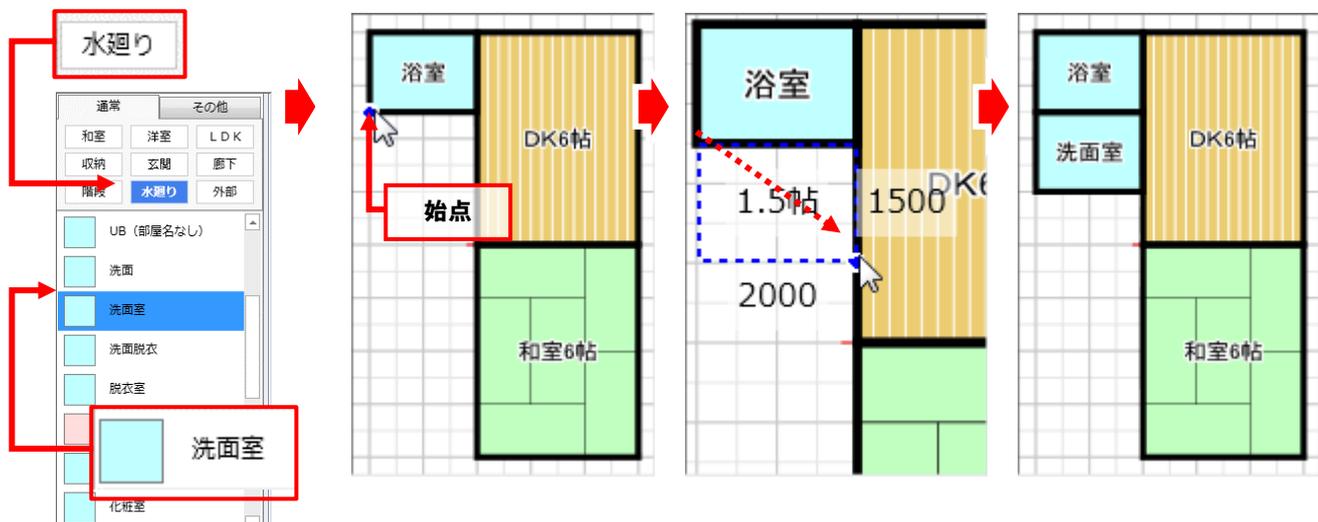
部屋の大きさによっては、ここまでのように1000mmのグリッドだけでは描けない場合があります。その場合には、グリッドを分割することで対応することが出来ます。分割ボタンをクリックし、グリッドを分割して適切なグリッドの大きさで部屋を入力しましょう。ここでは[2]分割ボタンをクリックし、グリッドを「500」に設定してください。



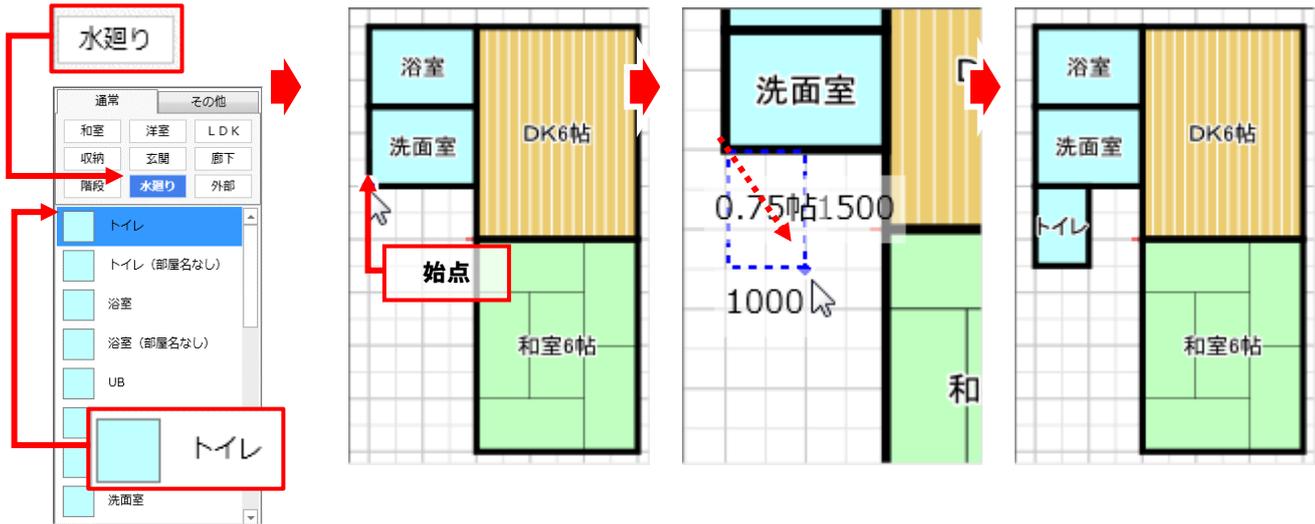
③ 浴室（寸法:縦=1500mm 横=2000mm 1.5帖）



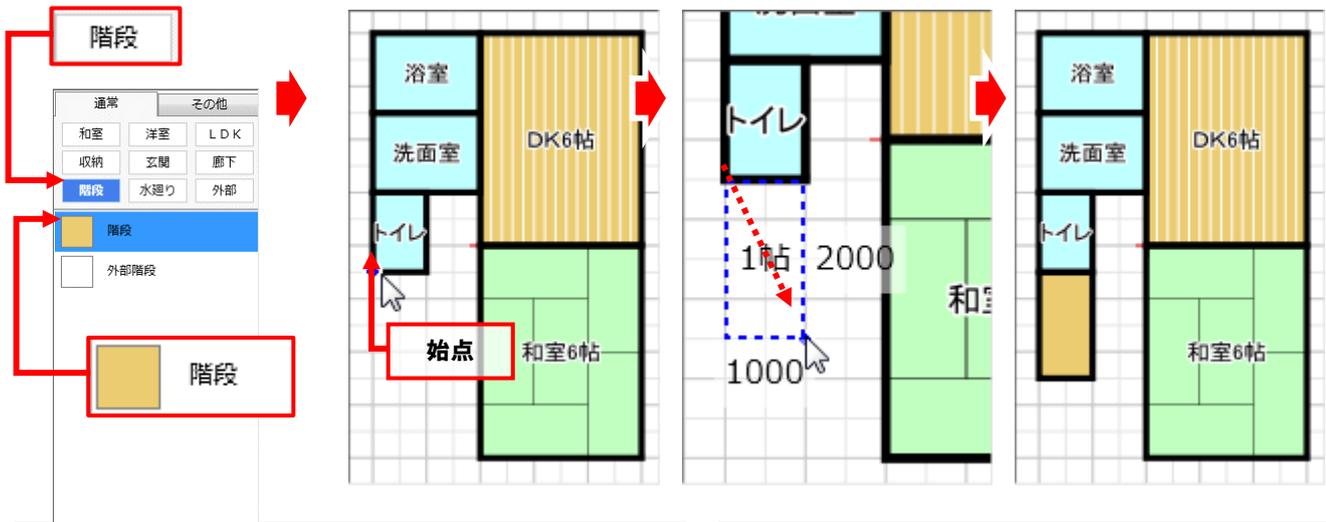
④ 洗面室（寸法:縦=1500mm 横=2000mm 1.5帖）



⑤ トイレ (寸法:縦=1500mm 横=1000mm 0.75帖)



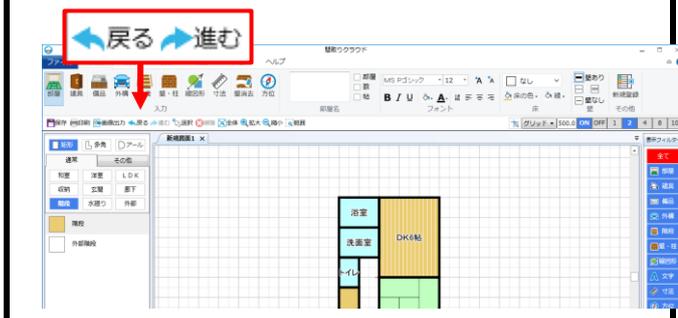
⑥ 階段 (寸法:縦=2000mm 横=1000mm 1帖) ※階段そのものは後ほど入力します。



HINT

直前の操作の取り消し

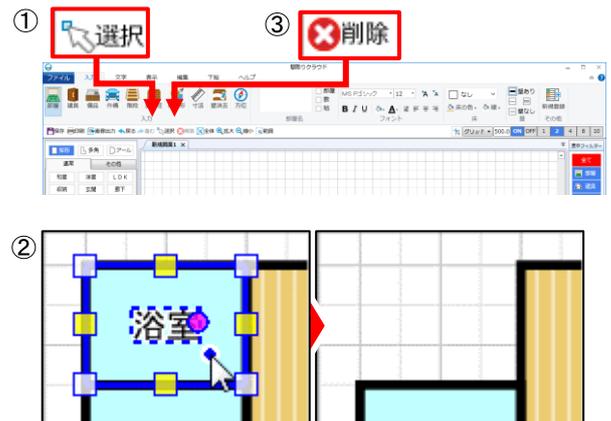
直前に行った操作を取り消したい場合には、**[戻る]**をクリックしてください。
 手順をさかのぼって取り消すことが出来ます。
 また、**[戻る]**で取り消した操作を、もう1度やり直す場合には**[進む]**をクリックしてください。



HINT

不要なパーツの削除

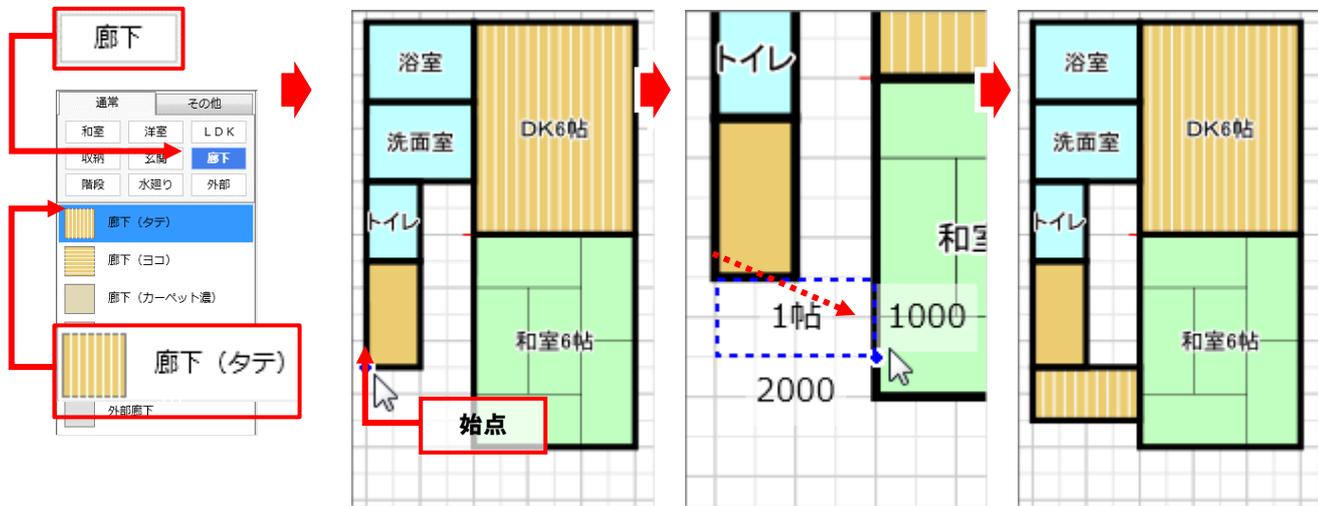
以下は不要なパーツ(部屋、建具、備品など)を削除する為の操作です。
 ① **[選択]**をクリックしてください。
 ② 削除したい部屋をクリックして選択してください。
 ③ **[削除]**をクリックしてください。



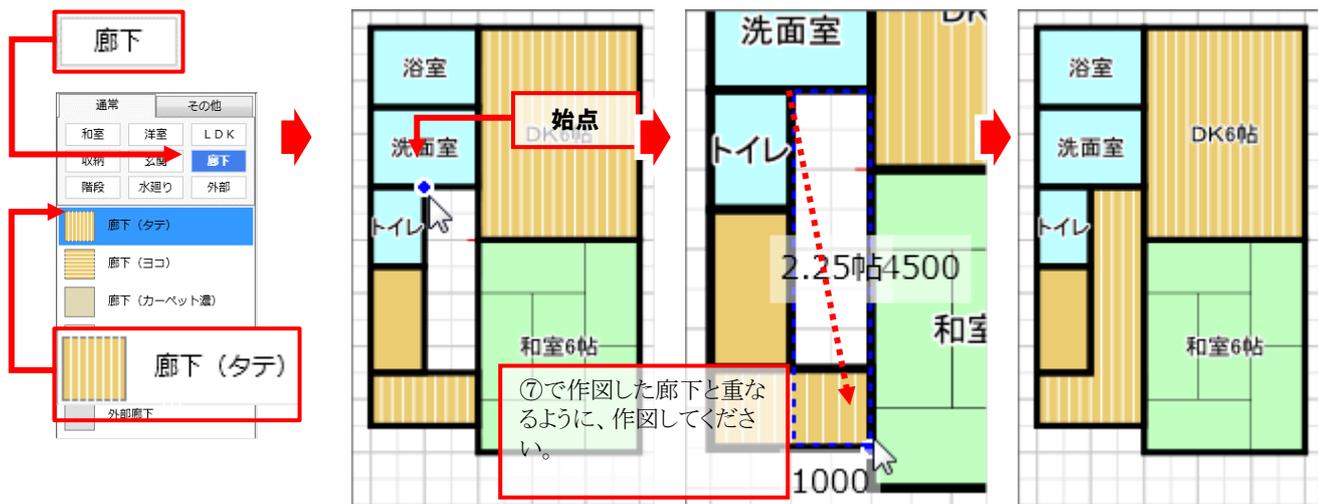
● 部屋を合成して入力

同じ種類の二つの部屋を重ねて入力すると、自動的に一つの部屋に合成されます。
ここでは手順に従ってL字型の廊下を作図してみましょう。

⑦ 廊下（タテ）（寸法:縦=1000mm 横=2000mm 1帖）



⑧ 廊下（タテ）（寸法:縦=4500mm 横=1000mm 2.25帖）

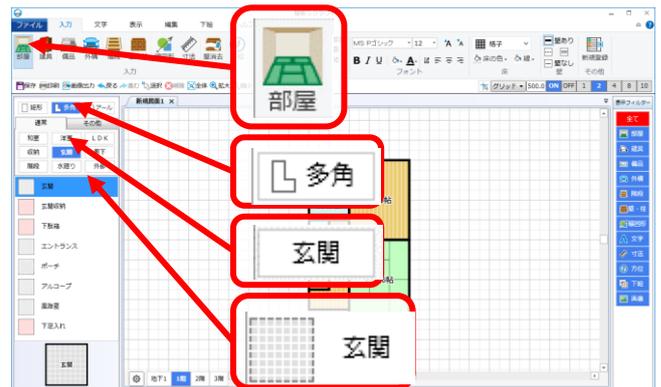


上記のように、同じ種類の二つの部屋を重ねて入力すると、自動的に一つの部屋に合成されます。

● 多角部屋（変形した部屋）の入力

ここでは長方形、正方形ではない変形した玄関を入力します。下記の手順に従って、操作してください。

1. [部屋]をクリックしてください。
2. [多角]をクリックしてください。
3. カテゴリの[玄関]をクリックしてください。
4. 部屋リストの[玄関]をクリックしてください。



⑨ 玄関

① 玄関を描く始点を決めてクリックしてください。

② 下方向に1000mmマウスを移動後、クリックします。

③ 右方向に2000mmマウスを移動後、クリックします。

④ 上方向に1500mmマウスを移動後、クリックします。

⑤ 左下方向に2000mmマウスを移動後、クリックします。

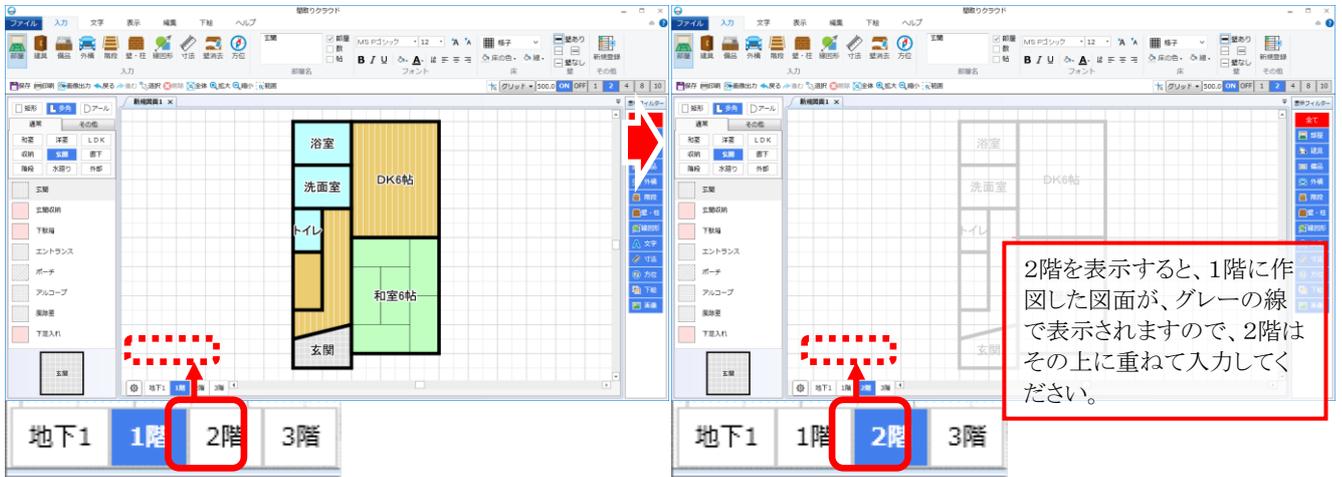
⑥ 始点の位置まで一周したところで、玄関が完成しました。

上記のよりに、始点を決めて、多角形の角を順にクリックし、最後に始点の位置でクリックすると、一周した範囲が多角形の部屋になります。

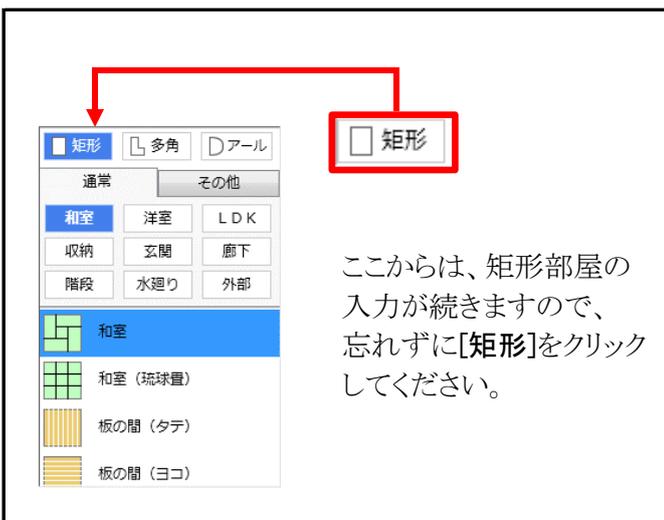
1階の部屋が完成しました！引き続き2階の部屋を作成しましょう！

★ 階層を切り替える

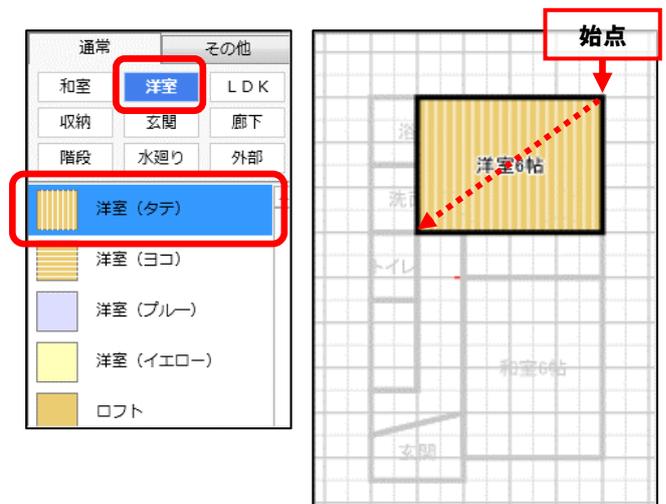
1階の部屋が出来上がりましたので、2階の入力に入ります。
作図画面左下の階層切替タブから[2階]をクリックしてください。



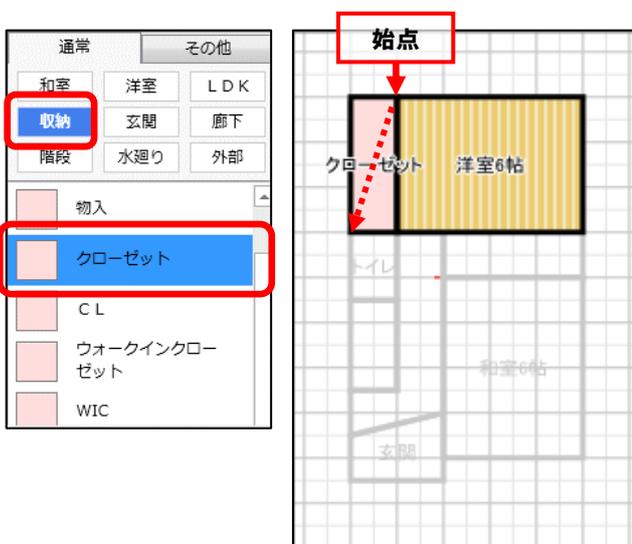
それでは、2階に部屋を入力していきましょう！



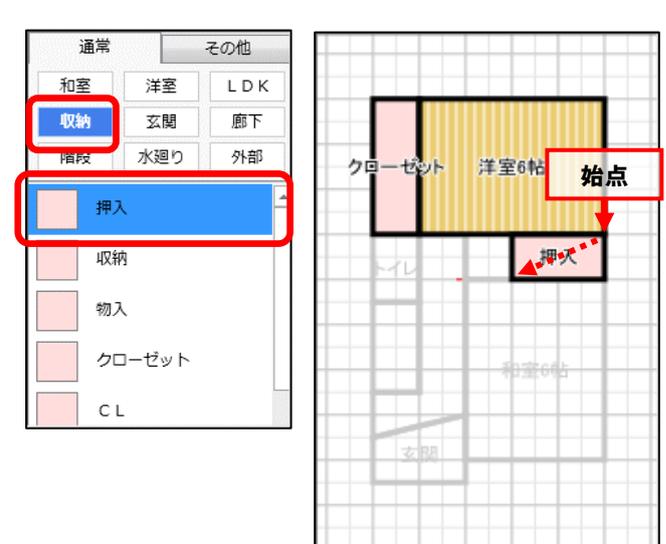
⑩ 洋室（タテ）（寸法：縦=3000mm 横=4000mm 6帖）



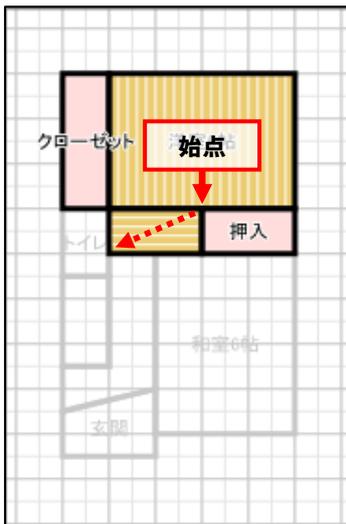
⑪ クローゼット（寸法：縦=3000mm 横=1000mm 1.5帖）



⑫ 押入（寸法：縦=1000mm 横=2000mm 1帖）



⑬ 廊下 (寸法:縦=1000mm 横=2000mm 1帖)



⑭ 和室 (寸法:縦=3000mm 横=4000mm 6帖)



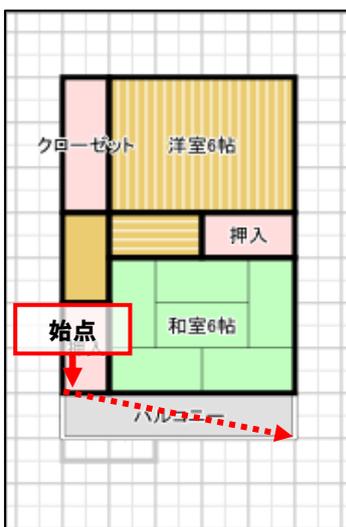
⑮ 階段 (寸法:縦=2000mm 横=1000mm 1帖)



⑯ 押入 (寸法:縦=200mm 横=1000mm 1帖)



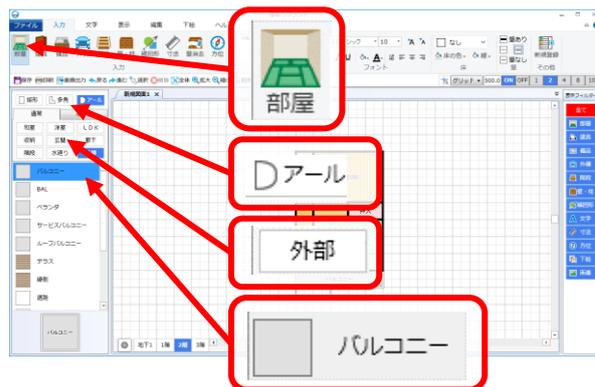
⑰ バルコニー (寸法:縦=1000mm 横=5000mm 2.5帖)



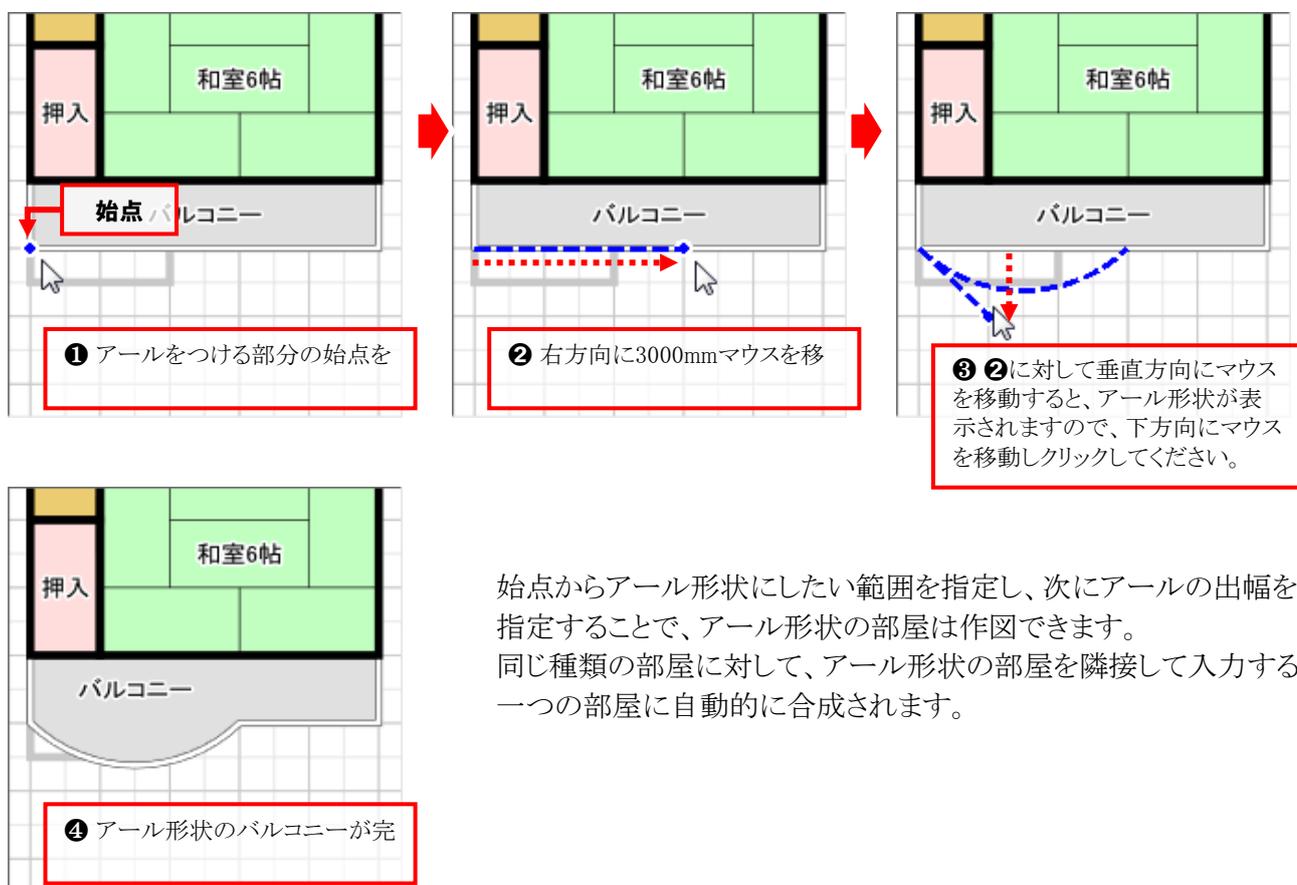
● アール形状部屋の入力

ここではバルコニーをアール形状にします。
下記の手順に従って操作してください。

1. [部屋]をクリックしてください。
2. [アール]をクリックしてください。
3. カテゴリの[外部]をクリックしてください。
4. 部屋リストの[バルコニー]をクリックしてください。



⑩ バルコニー



始点からアール形状にしたい範囲を指定し、次にアールの出幅を指定することで、アール形状の部屋は作図できます。
同じ種類の部屋に対して、アール形状の部屋を隣接して入力すると、一つの部屋に自動的に合成されます。

階層を1階に変更してください。



Step 3

建具を入力しましょう

建具入力

● 建具を入力する準備

1. [入力]タブをクリックしてください。
2. [建具]をクリックしてください。
3. 「引き違い」「ドア」「折戸」「その他」から入力したい建具のカテゴリを選んでください。
4. 枚数を「1」～「4」のうちから選んでください。
5. リストから入力する備品をクリックしてください。



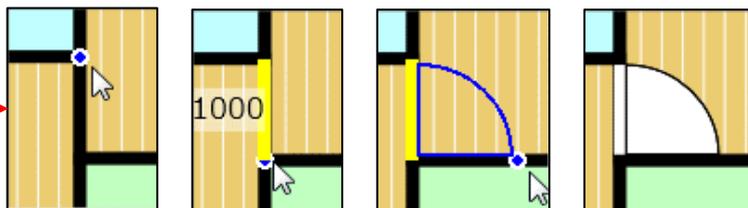
● 建具の入力

① 片開き (寸法:1000mm)

カテゴリ:	ドア
枚数:	1
種類:	片開き



1. 始点となる位置でクリックしてください。
2. 壁上でマウスを動かしサイズを決めてクリックしてください。
※ ここでは下方方向に1000mm移動しています。
3. マウスを動かすと、建具の向きが変わりますので、配置したい向きになったところでクリックしすると、選択した建具が配置できます。



上記と同様の手順で以下の二箇所の片開きドアも入力してください。

② 片開き

寸法:1000mm



③ 片開き

寸法:750mm



HINT

750mmの建具を配置するには？

ここまで手順通りに操作を進めている場合、グリッドは「2分割」(=500mm)になっている為、750mmの片開きドアは配置できません。分割数を「4分割」(=250mm)に変更すると、750mmの片開きドアを配置できます。



ここからは、先ほどの手順に従って、建具を入力していきましょう。

④ 折戸 1枚

[折戸]→[1]
→[折戸 1枚]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

折戸 1枚

(寸法:1000mm)

⑤ 親子袖つき

[ドア]→[2]
→親子袖つき]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

親子袖つき

(寸法:2000mm)

⑥ サッシA 2枚

[引き違い]→[2]
→[サッシA 2枚]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

サッシA 2枚

(寸法:2000mm)

(寸法:2000mm)

⑦ 引違戸・フスマ 2枚

[引き違い]→[2]
→[引違戸・フスマ 2枚]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

引違戸・フスマ 2枚

(寸法:2000mm)

⑧ 縦すべり窓

[その他]→[3]
→[縦すべり窓]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

縦すべり窓

(寸法:750mm)

階層を2階に変更してください。

地下1 1階 2階 3階

⑨ 片開き

[ドア]→[1]
→[片開き]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

片開き

(寸法:1000mm)

⑩ 片引き

[引き違い]→[1]
→[片引き]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

片引き

(寸法:1000mm)

⑪ 出窓 窓付

[その他]→[1]
→[出窓 窓付]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

出窓 窓付

(寸法:2000mm)

⑫ 折戸 4枚 (片寄)

[折戸]→[4]
→[折戸 4枚 (片寄)]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

折戸 4枚 (片寄)

(寸法:3000mm)

⑬ 引違戸・フスマ 2枚

[引き違い]→[2]
→[引違戸・フスマ 2枚]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

引違戸・フスマ 2枚

(寸法:2000mm)

(寸法:2000mm)

⑭ サッシA 2枚

[引き違い]→[2]
→[サッシA 2枚]

引き違い サッシ・ふすま 引き違い戸	ドア 片開き・両開き 親子・玄関ドア
折戸 折戸 アコーディオン	その他 出窓・シャッター FIX・開口部

全て 1 2 3 4

サッシA 2枚

(寸法:2000mm)

階層を1階に変更してください。

地下1 1階 2階 3階

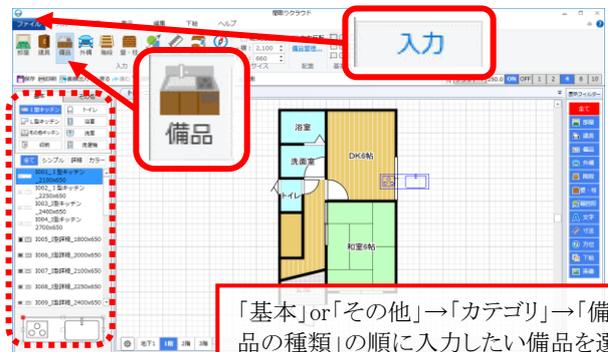
Step 4

備品を入力しましょう

備品入力

● 備品を入力する準備

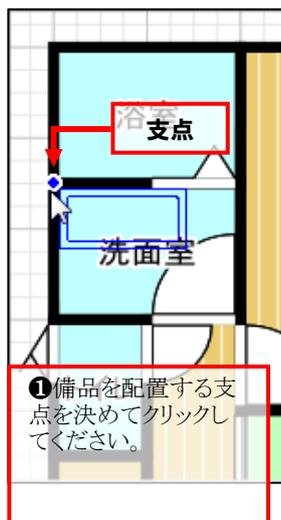
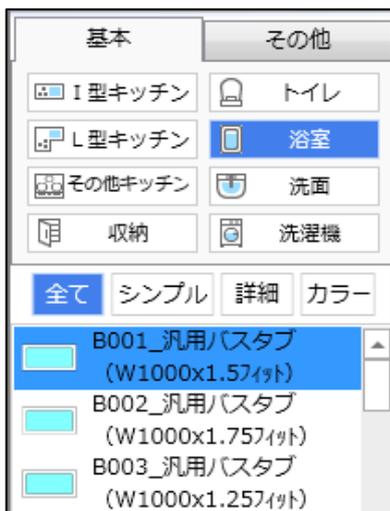
1. [入力]タブをクリックしてください。
2. [備品]をクリックしてください。
3. 「基本」「その他」から入力したい備品の分類を選択してください。
4. 入力したい備品のカテゴリを選択してください。
5. リストから入力する備品を選択してください。



「基本」or「その他」→「カテゴリ」→「備品の種類」の順に入力したい備品を選択してください。

● 備品の入力

① バスタブ「B001_汎用バスタブ (W1000x1.5フィット)」



① 備品を配置する支点を決めてクリックしてください。



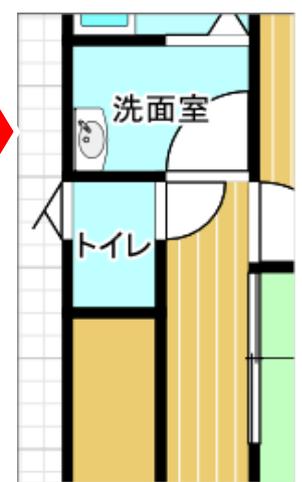
② 上記のように、支点を中心に円を描くようにマウスを動かすと、備品が回転します。



③ 備品が配置したい向きになりましたら、クリックし、備品の位置を確定してください。

以下、上記と同様の手順でその他の備品も入力してみましょう。

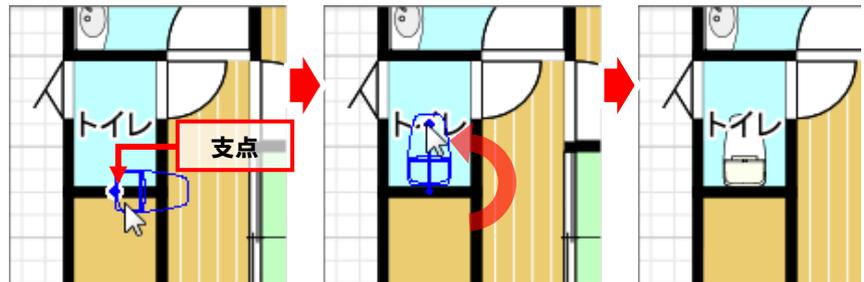
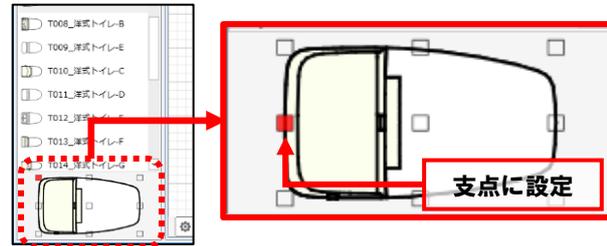
② 洗面台「S004_洗面A_W693」



③ トイレ「T007_洋式トイレ-A」



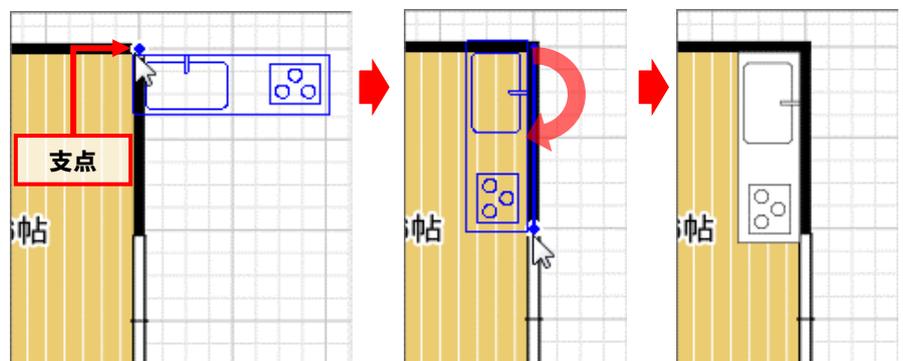
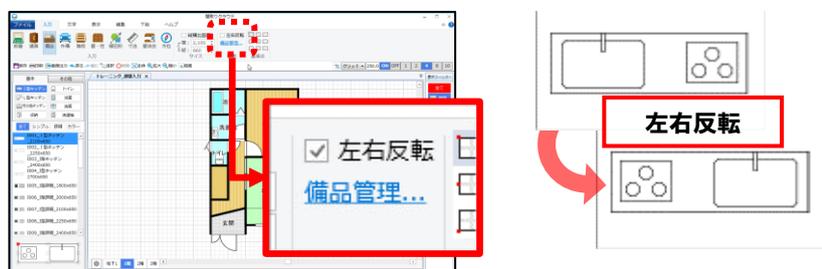
備品の配置時に支点の位置を、変更できます。
備品リスト下に表示されている備品イメージ上の、
支点に設定したいポイントをクリックしてください。



④ キッチン「I001_I型キッチン_2100x650」



配置時に備品を左右反転させることができます。
備品入力欄に表示されている、「左右反転」にチェックを入れてください。



Step 5

階段を入力しましょう

階段入力

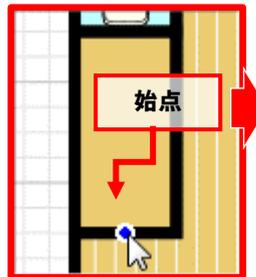
● 階段を入力する準備

1. [入力]タブをクリックしてください。
2. [階段]をクリックしてください。

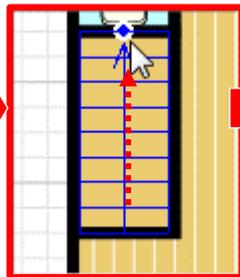


● 階段の入力

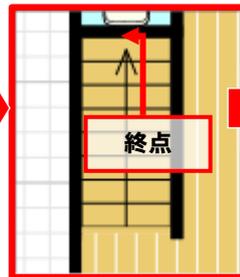
★ 直階段（1階）



階段の始点となる位置でクリックしてください。



階段の進行方向に向かってマウスを移動してください。

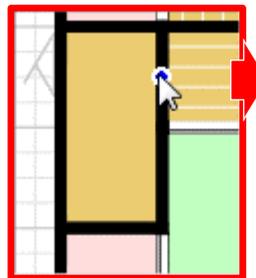
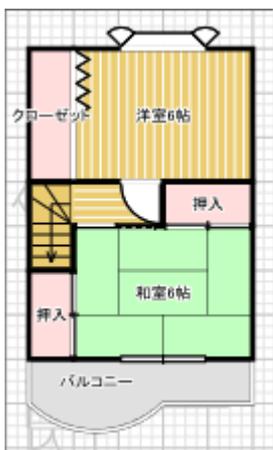


階段の終点でダブルクリックしてください。

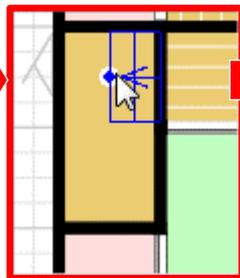
階層を2階に変更してください。



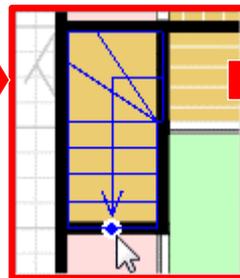
★ 曲がり階段（2階）



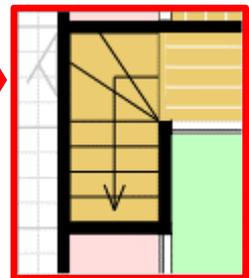
階段の始点となる位置でクリックしてください。



マウスを移動し階段の曲がるポイントでクリックしてください。



階段の進行方向に向かってマウスを移動してください。



階段の終点でダブルクリックしてください。

Step 6

図面を編集しましょう

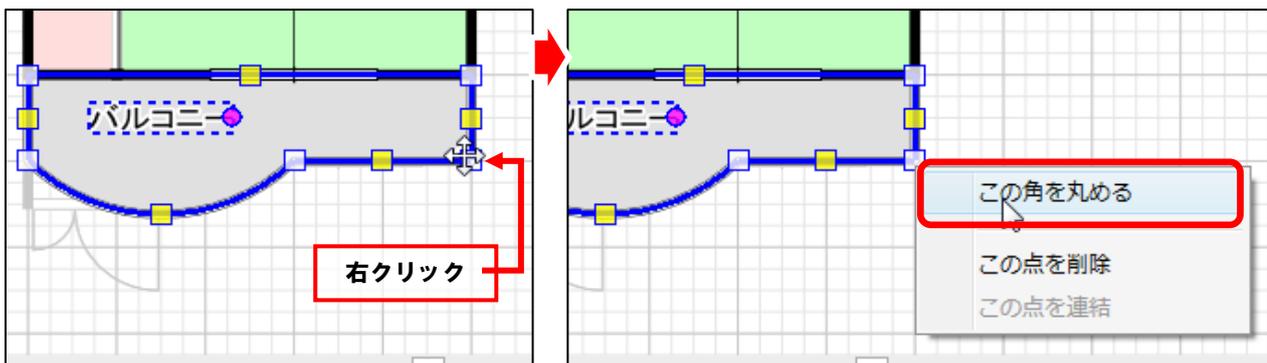
角丸め～文字の編集～階段下物入れ

● 部屋の角を丸める

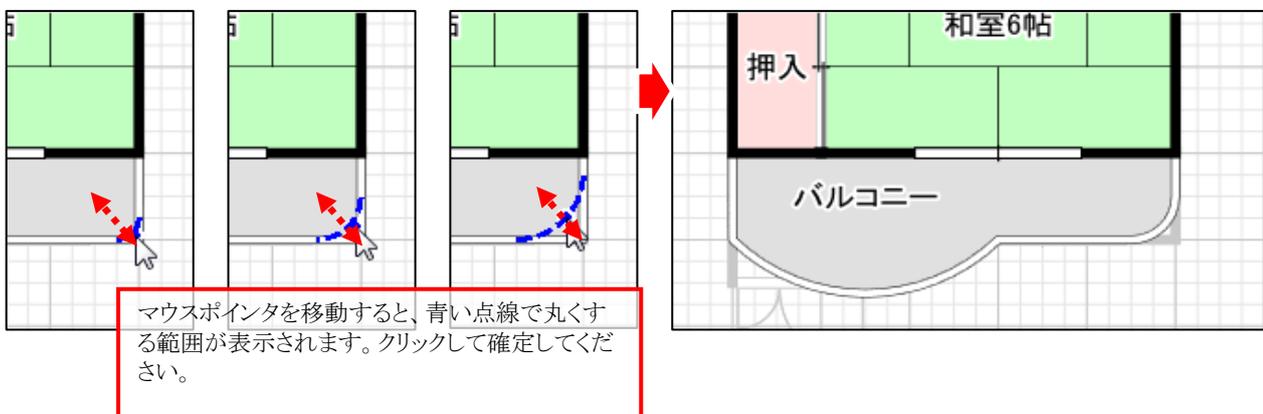
1. [編集]タブをクリックしてください。
2. [選択]をクリックしてください。
3. 角を丸めたい部屋をクリックして選択してください。
※ ここでは2階の「バルコニー」を選択しています。



4. 部屋を選択した状態で、丸くしたい角の上に、マウスポインタを合わせて右クリックしてください。
5. 表示されたメニューから「この角を丸める」をクリック



6. 図面に対して、内側にマウスポインタを動かし、角を丸める大きさを決めてクリックすると、指定した角を丸められます。

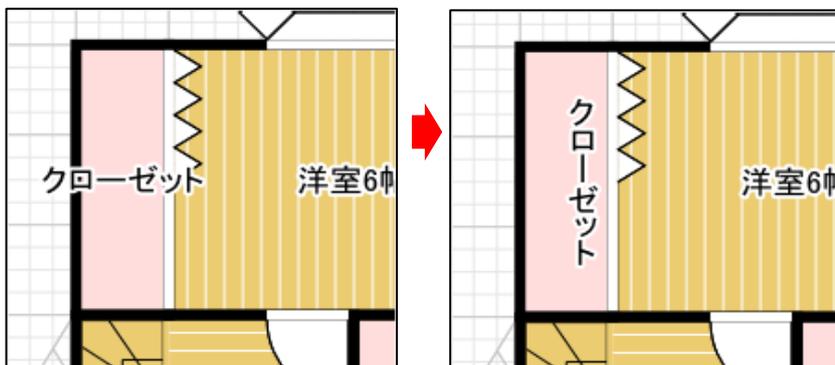


● 部屋名を縦書きに変更

1. [編集]タブをクリックしてください。
2. [選択]をクリックしてください。
3. 部屋名を縦書きにしたい部屋をクリックして選択してください。
※ ここでは2階の「クローゼット」を選択しています。



4. 画面上部の編集リボンに部屋名の設定に関するメニューが表示されます。
[縦書き]をクリックすると、部屋名が縦書きに変わります。



階層を1階に変更してください。

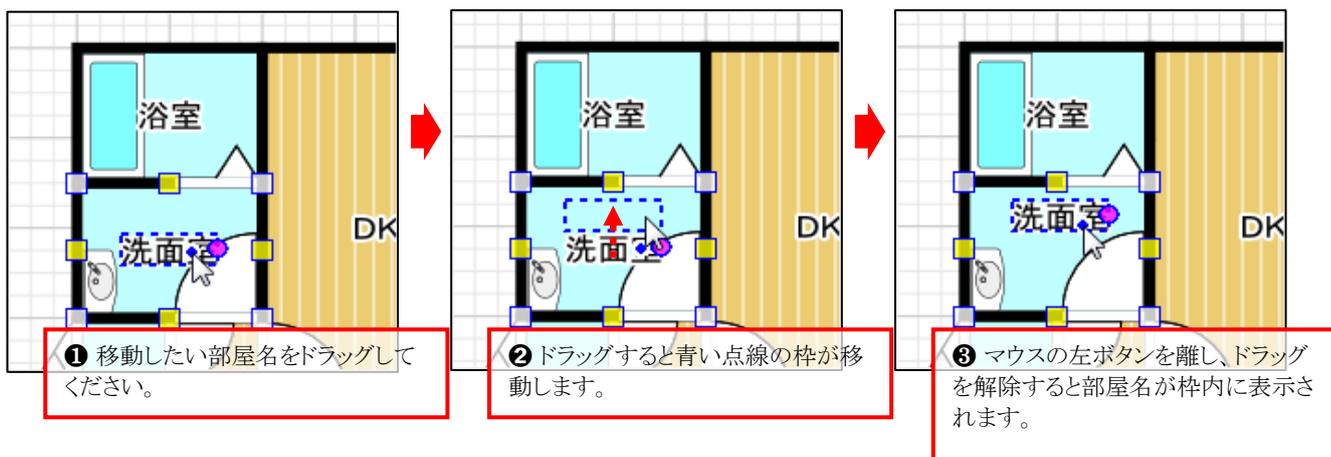


● 部屋名の表示位置を調整しましょう

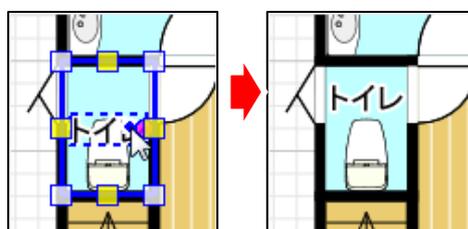
1. [編集]タブをクリックしてください。
2. [選択]をクリックしてください。
3. 部屋名の表示位置を移動したい部屋を選択してください。
※ここでは1階の「洗面室」を選択しています。



4. 移動したい部屋名の上にマウスポインタを合わせて、ドラッグすると部屋名を移動できます。



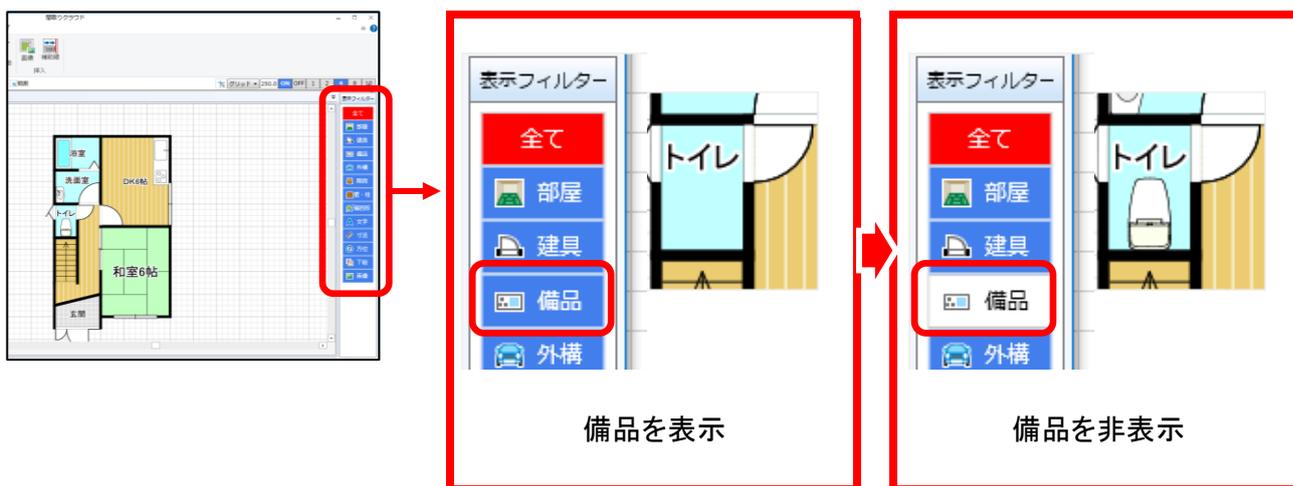
上記と同様の操作で、「トイレ」の部屋名も移動してみましょう。



HINT

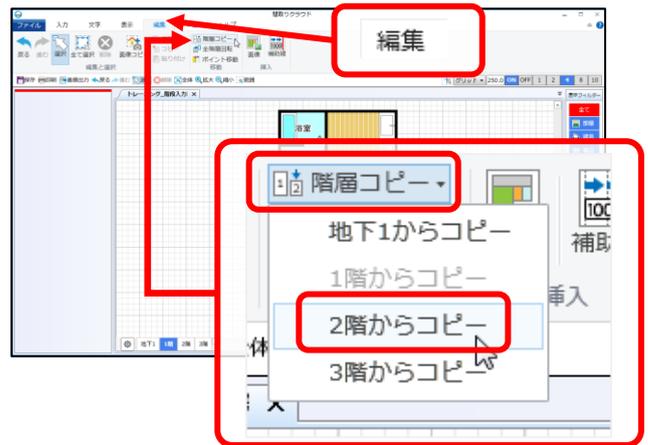
表示フィルターの活用

選択しようとしているパーツ(部屋名、建具、備品など)が別のパーツと重なっていて、上手く選択できない場合などには画面右の「表示フィルター」で指定したパーツの表示・非表示を切り替えることが出来ます。

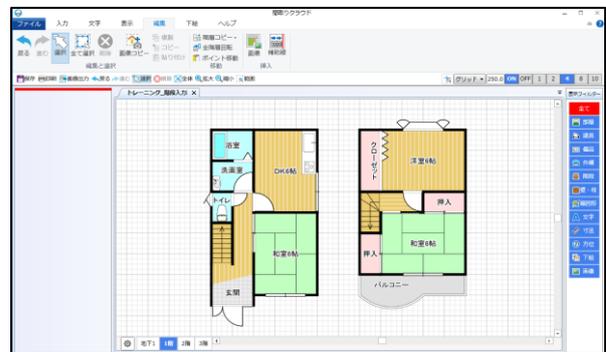
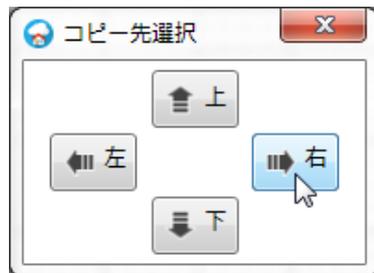


● 1階と2階を並べて表示しましょう

1. [編集]タブをクリックしてください。
2. [階層コピー]をクリックしてください。
3. 現在、表示している階と並べて表示したい階を選択してください。
※ ここでは[2階からコピー]を選択しています。



4. コピー先選択ダイアログが表示されますので、表示したい位置を選択してください。
選択した位置に図面が表示されます。
※ ここでは[右]を選択しています。

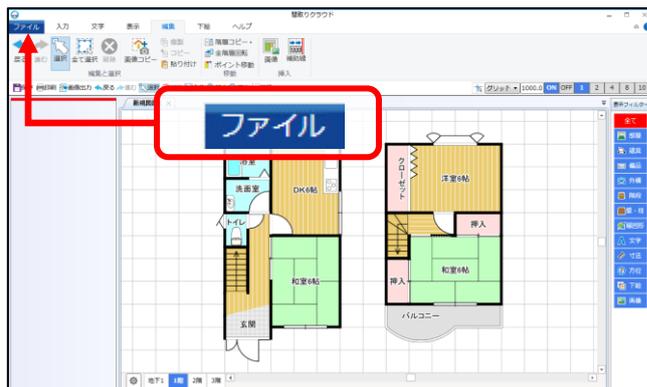


Step 7

画像出力しましょう

画像出力

1. [ファイル]タブをクリックしてください。



2. メニューの[画像出力]をクリックすると、「画像出力」画面が表示されますので、画像の設定を行い[出力]をクリックしてください。

出力形式
出力する画像のファイル形式を選択します。

プレビュー
設定した状態で出力した場合の図面が表示されています。

サイズ
出力する画像のサイズを指定します。

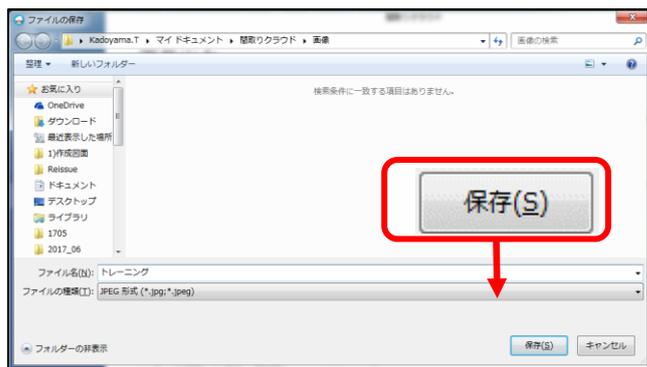
床の描画指定
床の「リアル」「カラー」「白黒」「グラデーション」設定と、「床の模様」「畳」の表示を設定します。

エフェクト
出力する画像の表現方法を選択してください。

出力

The dialog box contains the following settings:
出力形式: JPG画像 PNG画像 BMP画像 EMFファイル
床の描画指定: リアル カラー 白黒 グラデーション
床の模様: 床の模様 畳の模様
エフェクト (JPEG, BMPのみ有効): なし スケッチ グレースケール
※エフェクト設定はJPG、BMPのみ有効
サイズ:
 高画質 (縮尺 約1/50) 標準 (縮尺 約1/100) サイズ指定
一方指定: 高さ・幅指定
高さ: 846 ピクセル
幅: 1000 ピクセル
Buttons: 出力, 指定値に戻す

4. 「ファイルの保存」ダイアログが表示されますので、ファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。画像出力が完了します。



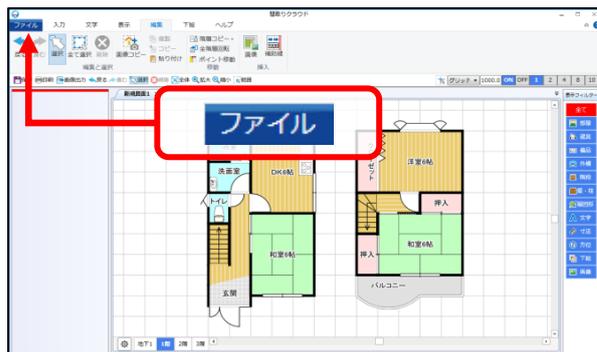
間取図の作成が完了しました。最後に図面を保存しましょう！

Step 8

保存しましょう

保存

1. [ファイル]タブをクリックしてください。

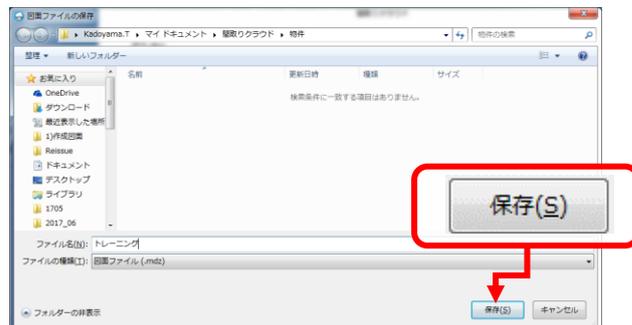


2. メニューの[名前を付けて保存]をクリックしてください。



3 [参照]をクリックしてください。

4. 「図面ファイルの保存」ダイアログが表示されますので、ファイル名を入力し[保存(S)]をクリックしてください。ファイルが保存されます。



お疲れ様でした！ これで全ての作業が完了しました！